

# 会派の主張

本会議の  
質問など

三面から六面の内容は  
各会派が責任をもって  
掲載しています。

## 自由民主党

代表質問 右近 徳博  
個人質問 川口 泰弘

個人質問 岡 修一郎

### 暑さ対策に向けて財源を確保せよ！ 不登校児童、生徒に寄り添った支援の充実を求めよ！

―不登校児童、生徒等への  
支援について―

問 不登校児童、生徒に対  
する教育機会の確保や、義  
務教育の段階における普通  
教育に相当する教育の機会  
の確保等の推進を目的に、  
平成二十九年二月十四日に  
教育機会確保法が施行され  
た。教育機会確保法が施行  
されたことで、改めて不登  
校児童、生徒等への支援に  
ついて考えなければならな  
いが、法律を制定したとし  
ても、国や自治体がこの法  
律に基づき、必要な措置を  
とらなければ、この法律を  
制定した意味はない。本市  
の平成三十年度のいじめ認  
知件数は、小学校で百六十  
九件、中学校で百六十四件  
である。また、いじめを理  
由として不登校になってい  
る児童生徒はいないものの、  
年間三十日以上欠席してい  
る児童生徒数は、小学校二

百人、中学校四百九十四人  
であり、そのうち全欠席を  
している児童生徒数は、小  
学校八名、中学校では三十  
三名である。本市において  
も、この法律の目的を推進  
し支援してきたはずだが、  
その内容を答えよ。

教育次長 個々の状況に応  
じて専門家を派遣し、児童  
生徒や保護者へのカウンセ  
リングを行うとともに、適  
応指導教室において、学校  
復帰を目的として、不登校  
児童、生徒の支援を行って  
きた。今後は、多様な教育  
機会を提供する民間団体等  
と教育委員会、学校との連  
携のあり方を含め、不登校  
児童、生徒の支援の充実に  
ついて検討していく。

―体育館の暑さ対策  
について―  
問 昨今の猛暑や毎年のよ  
うに大規模災害が発生して  
いること、さらには市立小

中学校の体育館も含め、第  
一次避難場所となっている  
こと等をかんがみると体育  
館への空調設備の導入は喫  
緊の課題であるが、財源に  
ついては、東京都が創設し  
ている補助制度が大阪府に  
はない。そこで活用が考え  
られるのが、国の緊急防災、  
減災事業債制度の活用であ  
る。この制度は、東日本大  
震災等を教訓として、全国  
的に緊急に実施する必要性  
が高く、即効性のある防災、  
減災のための地方単独事業  
であり、大阪府下では、箕  
面市がこの制度を活用して、  
平成二十九年に二十の小中  
学校の体育館に空調を整備  
しました。しかしながら、  
この制度は令和二年度まで  
であり、本市がこの制度を  
活用するには余りにも時間  
がないが、体育館の暑さ対  
策にかかわる財源をどのよ  
うに考えているのか、当局

の見解を問う。  
教育総務部長 緊急防災、  
減災事業債については、全  
国市長会等を通じて国に対  
して延長の要望をしている  
と関係部局から聞いており、  
今後、国の動向を注視して  
いく。

―買い物物外出支援  
について―

問 近年、高齢者の運転に  
よる車の交通事故が発生す  
ると、高齢者の運転免許証  
の自主返納についてマスコ  
ミに取り上げられているが、  
自由に移動する手段を失っ  
た高齢者は、その後も運転  
を続ける人と比べ、要介護  
状態になるリスクが二・二  
倍以上になるとの研究結果  
も発表されている。本市で  
は大阪商業大学とまちづく  
り意見交換会から発生した

プロジェクトが協働して買  
い物バス事業を行い、大型  
ショッピングモールへの運  
行を一年間行っていたが、  
小規模なボランティア団体  
では運営が極めて困難であ  
ったこともあり、現在は活  
動を休止している。やはり  
既存の公共交通サービスを  
活用し、安価で近距離移動  
を可能とする施策が最も実  
現の可能性が高いと考え  
るが、どうか。

都市整備部長 本市を移動  
する方の年齢や健康状態、  
地形などの課題に対して、  
本市域のほとんどのエリア  
においてフルデマンドでの  
利用が可能であるタクシー  
の活用を検討している。今  
後は複数人での乗り合い利  
用の促進を図るとともに、  
タクシー事業者に対し、初  
乗り距離と初乗  
り運賃の引き下  
げを要望してい  
く。

―花園ラグビー  
場の未来につ  
いて―

問 ラグビーワ  
ールドカップ二  
〇一九花園開催  
が終了したこと  
もあり、今や花  
園ラグビー場の  
名声は、ラグビ

ーの甲子園という評価を超  
え、ラグビー、イコール花  
園とのイメージを全世界に  
発信することに成功した。  
市長の所信表明でも、新た  
な魅力の創出については、  
ラグビーワールドカップ二  
〇一九花園開催をスタート  
とし、続くワールドマスタ  
ーズゲームズ二〇二二関西  
さらにマスターズ花園に向  
けて、ラグビーの町らしく、  
ラグビーによる活性化に取  
り組むとともに、その有用  
性をより多角的にとらえ、  
とある。ラグビーはこれか  
らより一層国民スポーツと  
して認識され、野球、サッカ  
ーに続く大衆スポーツとし  
ての土壌が完成した。これ  
から花園ラグビー場の価値  
が大きくなることは必定で  
あるが、当局の見解を問う。  
副市長 高校生ラグビー  
の聖地であり、今般、ラグ  
ビーワールドカップが開催  
された会場として、さらな  
る価値を得ることができた。  
令和二年四月には東京オリ  
ンピック聖火リレーが花園  
ラグビー場を通ることが決  
定しており、その翌年には  
ワールドマスターズゲーム  
ズ二〇二二関西の会場にも  
なり、新たな魅力の付加に  
より、さらなる価値が得ら  
れるものと考えている。

有志ボランティアで実施していた買い物支援バス



園ラグビー場の  
名声は、ラグビ

るものと考えている。